

いしのみき 社協だより

編集と発行 社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会

令和7年9月25日

第102号

〒986-0825 石巻市穀町15-2

TEL 0225 (96) 5290 (代)

FAX 0225 (96) 5223

<https://www.ishinomaki-shakyo.or.jp>



特集『じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金』



こども友遊村での笑顔

この広報は、みなさまからの会費と赤い羽根共同募金配分金の一部により発行しています。

ありがとうのカタチ

ひろがる善意の輪 令和7年6月1日～7月31日までの受付分

- | | | | |
|---------------|-------|-----------|---------|
| ●石巻支所 | ●河北支所 | ●桃生支所 | ●かしわホーム |
| ・民謡舞踊好友会 様 | ・匿名1件 | ・齋藤 辰三郎 様 | ・匿名5件 |
| ・有限会社伊藤欣一商店 様 | ●河南支所 | ●みどり園 | |
| ・匿名5件 | ・匿名1件 | ・匿名1件 | |

みなさまからお寄せいただきました寄附金、寄附物品につきましては、各種サロン助成等や地域福祉事業に活用させていただいております。ご寄附につきましては随時受け付けておりますので、みなさまからのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

寄附金って、どう活用されているの？

多くのみなさまより「地域の福祉向上に役立ててください」と心温まる寄附金や寄附物品を頂戴しております。

頂戴した寄附金におきましては、石巻市社協が設置する寄附金配分委員会で審議し、様々な地域福祉事業に活用させていただいております。

今号では、寄附金が活用されている事業の一部を紹介します。

石巻



世代間交流事業

～世代を超えた交流で明るい福祉のまちづくり～

こどもから高齢者まで！

こどもから大人まで一緒になって様々な遊びを楽しみ、地域が一つになれる事業として大人気です。

スタンプラリーでは駄菓子のセットと交換したり、紙飛行機選手権では景品を前にみんなで盛り上がり、世代を超えた交流が盛んに行われ、参加者からは、「たくさんの人と出会えて楽しめた」「折り紙コーナーでおばあちゃんに教えてもらいながら作れて嬉しかった」との声が聞こえています。

安心箱支給事業

～お互い助け合える地域を目指して～

いざという時に安心！



高齢者世帯などを対象とした『安心箱』の設置を進めています。

入院など緊急時に備え、着替えや緊急連絡先などを事前に安心箱に入れておくことで、地域の方や関係機関との連携をやすくするものです。

「震災の時は何もなくて大変だったから、『いざ』という時のために準備しています。」といった声もいただいています。

牡鹿

義援金の受付について

石巻市共同募金委員会では、現在、下記義援金の受付をしております。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

- | | |
|--|---|
| ○令和6年能登豪雨災害義援金
受付期間：令和7年12月26日(金)まで | ○令和6年能登半島地震災害義援金
受付期間：令和7年12月26日(金)まで |
| ○令和7年台風第8号に伴う災害義援金
受付期間：令和7年12月26日(金)まで | ○令和7年8月豪雨義援金(熊本県)
受付期間：令和7年10月31日(金)まで |

※災害状況に応じ期間を延長する場合があります。

※これまでに受付いたしました義援金は、宮城県共同募金会を通じ被災地に届けられ、被災県の配分委員会において決定された基準に基づき被災者へ配分されております。

※ご支援いただきましたみなさまにつきましては、石巻市社協WEBサイト等で紹介させていただきます。



ボランティアセンター通信



【お問い合わせ・申込み先】 ボランティアセンターまたは各支所

次世代が活躍するまち『学生ボランティア×地域サロン』

地域とつながり、地域で学ぶ！

ボランティアセンターに個人ボランティア登録をし、活動している学生ボランティアを紹介します。



きくち みく
菊池望来 さん

(宮城調理製菓専門学校1年)
稲井地区在住

ーボランティア活動を始めたきっかけは？

菊) 姉の影響で、小学生からボーイスカウトに入団していました。
去年24時間テレビの募金活動をきっかけにボランティア活動をしたのがきっかけです。

佐) 高校1年生の時に、勉強を教えるボランティア活動をしたのがきっかけです。その後、ボランティア登録をしました。

ーボランティア活動で実現したいことは？

菊) 自分の得意分野を活かし、みんなが笑顔になれる地域にできたらいいなあと思っています。

佐) 将来、助産院を開業し、ボランティアさんと子育て支援と一緒に考えられる場を作りたいです。今はボランティア活動が趣味です！たくさんの人が喜んでくれる活動をずっと続けていきたいです。



さとう せら
佐藤星来 さん

(桜坂高等学校3年)
住吉地区在住

『料理を作って地域の方と交流したい』、そんなふたりの想いを知った釜・大街道地区のサロンあっぺとっぺの会のみなさんがボランティアをお願いし、コラボサロンが開催されました♪



みんなで『葉饅頭づくり』
学生ボランティアの2人が先生に！

若い方との交流は刺激が貰えて嬉しいです。
次はクリスマス会を手伝ってもらうことに！
(あっぺとっぺの会代表 渡部さん)



あなたの『やってみたい！』が誰かの力に。ボランティアセンターはその想いを応援します。

お知らせ

令和7年度 第1回災害ボランティア講座【初級編】

災害発生時、被災地の方が少しでも早く元の暮らしを取り戻すためには、ボランティアの方々の力が不可欠です。災害ボランティア活動にはどんなことが大切なのか、一緒に学んでみませんか？

- 開催日 10月18日(土) 13時30分～15時30分
内 容 講話『災害ボランティアって何をするの？』
体験『準備物や資機材について学ぼう！』
会 場 石巻市ささえあいセンター
参加費 無料
対 象 災害ボランティアに関心のある方
これまでに災害ボランティア講座
(初級編)を受講していない方



講師 宮城県第二工業高等学校 教諭 岡田卓也氏
協力 災害ボランティア登録者



令和6年度の講座のようす

申込締切

10月3日(金)

※先着順となります



特集『じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金』



みなさまからの募金を財源とした
各地区で実施している石巻市社協の事業を紹介します！

～いつまでも安心して暮らせる町になるように～
『地域なんじょっしゃ訪問事業』

一人暮らし高齢者・高齢者世帯を対象に、民生委員・児童委員の協力を得て地域とのつながりが続くことを目的とし、メッセージを添えたお菓子の詰め合わせを届けています。

訪問先では「待ってたよ。次いつ来るの?」「写真に撮って娘に送りたい」と、喜んでいただき、見守り・訪問活動が暮らしの安心につながることを実感しています。今年度は、これまで実施していた食事サービスと併せ、年に2回実施予定です。



河北

かしわホーム利用者と一緒に、お菓子と想いを詰め込みました



河南

～人生に楽しみを持ち続けられる町になるように～
『人生楽しみ会』

70歳以上の一人暮らし高齢者に、外出機会の提供と地域の方々との交流を目的として、毎年りんご狩りと会食を楽しむ『人生楽しみ会』を実施しています。

河南地区民生委員児童委員協議会と共催で、20年以上も続く人気の事業となっています。同じ地域の方々や民生委員・児童委員と一緒に外出するのを楽しみにしている高齢者が多く、「来年も自分でりんごを取れるように元気でいたいね!」と参加することが人生の楽しみとなっています。また、自分で取ったりんごを近所の方におすそ分けするのも楽しみのひとつです。

～ボランティアが活躍できる町になるように～
『ボランティア団体への助成』

地域でボランティア活動に取り組む団体へ、円滑な運営と地域福祉の推進を図ることを目的に助成を行っています。

助成団体のひとつ『リフレッシュ会』は、会館の清掃や道路の清掃作業などのボランティア活動に取り組んでいます。代表の伊藤たか子さんは、「今年で9年目。助成金のおかげで発足当初のメンバーと今も変わらず元気に活動ができており、近所の方とお互いに声が掛けやすくなりました。」と話されています。こうした活動を通して、日々の暮らしの中で『顔の見える関係』が育まれ、地域全体の安心につながっています。



桃生

会話を楽しみながら清掃作業

その他の共同募金配分事業は赤い羽根データベース「はねっと」に掲載しております！
下記URLまたは二次元コードからご覧下さい。
URL⇒<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/homeTown?data.jisCd=04202>
【お問い合わせ】石巻市共同募金委員会事務局(石巻市社会福祉協議会内)



令和6年度石巻市共同募金実績
17,038,244円



みなさまから、共同募金に多くのご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金・コラボピンバッジ

宮城県共同募金会では、東北楽天イーグルスとコラボしたピンバッジを制作しています。

500円以上の募金協力をいただいた方で、ご希望の方にお渡しいたします。在庫がなくなり次第終了となります。



【お問い合わせ】
地域福祉課 0225(96)5290

赤い羽根共同募金運動がはじまります

運動期間：10月1日～12月31日

みなさまの温かいご協力をよろしくお願いします。



共同募金のしくみって？



赤い羽根共同募金は「じぶんの町」で行われる福祉の活動を支えるしくみです。私たちの住む地域や福祉施設など身近なところで活用されるほか、県内の福祉の充実や災害準備金の積み立てとして活用されています。

ご協力いただいた募金は石巻市共同募金委員会から宮城県共同募金会に全額送金し、配分されます。

募金活動

戸別募金
法人募金
学校募金 等

【募金受付】
石巻市
共同募金委員会

【募金配分】
宮城県共同募金会

個人や法人でご協力をいただく場合、
税制優遇措置の対象となります。

石巻市へ

高齢者福祉
福祉学習推進
ボランティア
活動育成事業 等

県内の市町村へ

日常生活支援
子育て支援
防災資機材整備 等

※募金は強制ではありません。任意でのご協力をお願いしております。

共同募金
豆知識



なんで赤い羽根なの？

共同募金は、元々、アメリカで始まりました。アメリカの先住民族は、いろいろな色の羽根がざりを頭につけていました。羽根の色には意味があり、**勇気のある行いや良い行いをした人が赤い羽根をつけていたことから、共同募金のシンボルとして使われるようになった**と言われています。

共同募金と
SDGs(持続可能な開発目標)

赤い羽根共同募金は、地域社会が直面する社会課題や、公的制度等では十分に対応できないさまざまな生活課題を解決する草の根的な福祉活動への助成を通じて、SDGsの目指す社会実現に向けた取り組みを進めています。みなさまからのご協力はSDGsの取り組みにもつながっています。

【宮城県共同募金会が連携できる主な開発目標】





あなたの街の七福人 ～七つの地区で福祉に関わる人～

『粘り強く、結の心で』

雄勝地区



よしだ あつこ
吉田 厚子さん

雄勝地区にお住まいの吉田厚子さんは、サロン『ティーフレンズ』の運営に携わる傍ら、地域の民生委員・児童委員としても活躍しています。

旧雄勝町役場の職員時代から福祉に関心を持っていましたが、東日本大震災を機にその思いは一層深まりました。それまで当り前だった隣近所との交流が震災の影響で変化する中、地域の方々が集まる機会を求めているのを感じ、『何か力になりたい。困った時に協力し、助け合う。こういう時こそ結の心で』という強い想いを抱き、同じ志を持つ仲間たちと『ティーフレンズ』を立ち上げました。

しかし、月日の経過とともに参加者の高齢化や転居が増え、さらには新型コロナウイルス感染症の影響もあり、活動を一時休止せざるを得なくなりました。

『ティーフレンズももう店じまいなのだろうか』そんな想いを抱いていた吉田さんでしたが、令和5年に介護予防はつらつ元気教室に参加。そこで地域の方にティーフレンズの再開について相談したところ「また集まろう」「私たちも手伝うから」という嬉しい声が返ってきたそうです。

そんな声があつて再開した『ティーフレンズ』。いつも集会所の外までメンバーの笑い声が響き渡ります。吉田さんは「みんなが集まる機会を大事にしたい。地域への思いは変わらないし、自分も力まず楽しくありたい」と話してくれました。

震災後、地域の方々が自宅や家族を失った悲しみを抱えていた時期、気仙沼の『かわなみ流』で震災前から踊りを習っていた北上支部老人クラブ連合会女性部会員のほうが「このままではいけない。みんなで踊りでもしようか!」『地域の方々の励みになれば』との思いから集まり始めたのが『北上健康舞踊の会』として動き始めるきっかけでした。

毎月第2・第4月曜日に『かわなみ流 鈴木幸子先生』を講師に招き、みんなで踊りの練習をし、そんな定期的な集まりの機会に新しい踊りに合わせたお揃いの衣装をみんなで作るのも楽しみのひとつです。

会員のみなさんの現在の目標は、新型コロナウイルス感染症の影響で休止となっている施設訪問の再開で、多くの方々に元気になってもらえることに充実感や生きがいを感じているみなさんは、これからも想いを一つに集まり、新しい仲間を募集しながら練習を続けていきます。

『健康づくりは仲間づくり』



北上地区

北上健康舞踊の会

発見 『地元の福祉』掲示板 ～地域とともに～

みなさんが自分たちの住む地域の福祉情報に触れ、地域への関心が高まるきっかけとなるよう、様々な情報を掲載していきます。

石巻市社協では、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりのため、第4次地域福祉活動計画において、『福祉情報の収集と発信』を強化することとし、『制度やサービスを利用されている方、または利用された方の声を市民のみなさんに届ける』ことに取り組んでおります。

今号では、石巻市社協が事務局を担う『石巻市社会福祉法人連絡会』の会員法人でもある『一視同仁会』『東北福祉会』で提供しているサービスをご利用されている方の声をお届けいたします。

介護保険サービスに関心をお持ちいただき、ご自身やご家族、お知り合いの方がサービス利用を必要とした際、ご自身に合ったサービスの利用に繋がるきっかけになれば幸いです。



みなさんのお声をお聞かせ下さい 「サービスを利用してみていかがですか？」



高橋はる子 さん
103歳

『一視同仁会』
訪問介護利用

ヘルパーさんが来てくれるのが、毎回待ち遠しく、心待ちにしています。

ヘルパーさんに介助をしていただき、気持ち良く入浴ができ、入浴時間におしゃべりをしたりと心地良い時間を過ごせています。



菅原文子 さん
90歳

『一視同仁会』
ショートステイ利用

自宅で過ごしていたら急に腰が痛み出し、動けなくなってからショートステイを利用し始めるまでは、家族に「迷惑をかけて申し訳ないなあ」と思い続けていました。

今ではショートステイでの音楽教室などの各種教室や、児童クラブの子ども達と触れ合えることがとても楽しみです。



星ケイ子 さん
89歳

『東北福祉会』
特別養護老人ホーム入所

特別養護老人ホームに入所できるのが決まるまではとても不安でしたが、入所してからはバリアフリーの施設で動ける範囲も広がり、足腰もしっかりしてきたように感じます。

職員さんの対応もよく、食事も美味しく、季節の行事や音楽会、舞踊など毎日を楽しく過ごせる工夫をしていただいて、日々穏やかに満足しながら過ごせています。



鹿野かつ子 さん
87歳

『一視同仁会』
特別養護老人ホーム入所

仕事を辞めてから病気がちになり、日々を暮らしていく中で、健康面や通院等に不安を抱えていました。

特別養護老人ホームで過ごすようになってからは友達もでき、毎日の暮らしに楽しみが増え、日々の生活が楽しくなりました。

職員さんもやさしく、毛糸や綺麗な紙などを使って創作活動をしたいときも、すぐに準備してくれてとても感謝しています。

おらいのアイドル

いしのまき社協だより ⑧



石巻地区
あべさな
阿部紗奈ちゃん



石巻地区
あべえいのすけ
阿部 栄乃亮ちゃん



石巻地区
あいざわ しょうま
相澤 翔真ちゃん



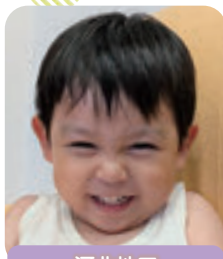
石巻地区
さとう だん
佐藤 暖ちゃん



石巻地区
さとう なつ か
佐藤 風津果ちゃん
あべ さな
阿部 碧桜果ちゃん



河北地区
うつのみや いち は
宇都宮 一華ちゃん
あべ さな
阿部 瑞歩ちゃん



河北地区
かじわら あお
梶原 蒼大ちゃん



河南地区
しょうじ はる は
庄司 陽葉ちゃん



河南地区
こんの かん た
今野 寛大ちゃん
あつと
温仁ちゃん



牡鹿地区
あべ すず
阿部 朱珠ちゃん

第101号の『おらいのアイドル』コーナーにおいて、お名前の記載に誤りがありました。保護者の方々、関係者の方々にご迷惑をおかけしましたこと深くお詫び申し上げます。正しくは次のとおりです。

河北地区
(誤) 宇都宮 一華ちゃん → (正) 宇都宮 一華ちゃん

河南地区
(誤) 内藤 瑠佳ちゃん → (正) 庄司 陽葉ちゃん

石巻市内にお住まいの、3歳くらいまでのお子さまの写真を募集しております。おらいの(私の家の)かわいいアイドルを、ぜひご紹介ください。掲載内容については、「お子さまの写真」、「お名前(よみがな)」、「お住まいの地区名」です。

(写真データサイズは5MB以内)

※ご好評につき掲載までに時間がかかる場合があります。お子さま一人1回限りの掲載となりますので、ご了承ください。

また、兄弟や姉妹での応募の場合、1枚の写真と一緒に写っている画像をお願いします。

【お問い合わせ】本所または各支所まで、電話かメールでご連絡ください。メールアドレス: honsho@ishinomaki-shakyo.or.jp



↑応募はこちらから

監 理 副
事 事 会
村 阿 安 斎
上 部 住 藤
優 勝 栄 洋
治 治 一 一
敬 称 略

〔退任された役員の方〕

(石巻商工会議所会頭)

青 木 八 州

○ 顧 問

齋 藤 正 美

監 事

佐 藤 昌 弘

松 川 幸 代

相 澤 和 宏

菅 葉 倫

横 江 よし 伸

櫻 井 美 子

阿 部 長 彦

渡 辺 秀 隆

蟻 坂 弘 樹

阿 佐 藤 孝 明

佐 々 木 見 雄

伏 見 隆 樹

沼 倉 宏 一

千 葉 久 善

林 久 善

○ 役 員

〔新役員をご紹介いたします〕

石巻市社会福祉協議会

(令和七年六月二十八日選任)

敬 称 略

いしのまき社協だよりについてのアンケートにご協力ください

いしのまき社協だよりをご覧いただき、ありがとうございます。みなさまに身近な福祉情報をお届けするために、アンケートへのご協力をお願いいたします。

【回答期限】

令和7年9月25日(木)～10月31日(金)

【回答方法】

右の二次元コードを読み取りご回答ください。



石巻市社会福祉協議会 各支所 お問い合わせ先

総 務 課	〒986-0825 石巻市穀町15-2
地 域 福 祉 課	☎0225-96-5290 FAX 0225-96-5223
ボランティアセンター	
生 活 支 援 課	〒986-0032 石巻市開成1-26
	☎0225-92-6733 FAX 0225-96-2613
(公営住宅等見守り連携室)	☎0225-23-3911 FAX 0225-23-3912
河 北 支 所	〒986-0132 石巻市小船越字山畑417-54
	☎0225-62-1077 FAX 0225-62-1079
雄 勝 支 所	〒986-1333 石巻市雄勝町雄勝字下雄勝12-42
	☎0225-61-3011 FAX 0225-61-3022
河 南 支 所	〒987-1101 石巻市前谷地字黒沢前35
	☎0225-72-3725 FAX 0225-72-2408
桃 生 支 所	〒986-0313 石巻市桃生町中津山字八木157-1
	☎0225-76-1020 FAX 0225-79-1018
北 上 支 所	〒986-0202 石巻市北上町橋浦字大須215
	☎0225-67-3025 FAX 0225-61-7024
牡 鹿 支 所	〒986-2523 石巻市鮎川浜清崎山7
	☎0225-45-2684 FAX 0225-45-2785

地域にあふれる笑顔

今号の表紙は、こども友遊村に一番乗りで遊びに来てくれた2人のかわいい笑顔です。

こども友遊村は、主任児童委員が主催し、輪投げやけん玉など様々な遊びを通して、親と子がふれあうことを目的に実施している事業です。来場者のみなさんに配付した赤い羽根共同募金の風船を抱え、嬉しそうに微笑む2人でした。